

<p>世界史</p> <p>(問題)</p> <p>2005年度 早稲田大学国際教養学部</p>
--

注意事項

1. 問題冊子は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は2～9ページに記載されている。
3. 解答はすべてマーク解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙の所定欄に氏名のみを記入すること。
5. マーク欄ははっきり記入すること。また、訂正する場合は、消しゴムでていねいに、消し残しがないようよく消すこと（砂消しゴムは使用しないこと）。

マークする時	<input checked="" type="radio"/> 良い	<input type="radio"/> 悪い	<input type="radio"/> 悪い
マークを消す時	<input type="radio"/> 良い	<input type="radio"/> 悪い	<input type="radio"/> 悪い

6. 問題冊子は持ち帰ること。

I 以下の設問に答えなさい。解答はマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- 問1 17世紀の北アメリカにおける先住民をめぐる状況について、以下から誤りを含む文章を一つ選びなさい。
- ア ヨーロッパの商人は先住民との間で交易を行い、ヨーロッパの銃器や酒類を先住民にもたらし、毛皮を持ち帰った。
 - イ イギリスやフランス、スペイン、オランダなどのヨーロッパ諸国は、先住民の様々な部族と同盟を結び、植民地争奪戦を繰り広げた。
 - ウ 北アメリカの先住民はヨーロッパ人が持ち込んだ病原菌によって多数の死者を出し、その勢力を衰退させた。
 - エ ヨーロッパ人が農耕をもたらす以前は、北アメリカの先住民は狩猟と採集を生業とし、土地を開墾する習慣をもたなかった。
- 問2 17世紀のイギリス領北アメリカについて、以下から誤りを含む文章を一つ選びなさい。
- ア 1620年、プリマスに上陸したピルグリム・ファーザーズは、イギリス人による新大陸最初の定住植民地を拓いた。
 - イ 1664年、イギリスはオランダ領ニューアムステルダムを奪い、これをニューヨークと改名した。
 - ウ ヴァージニア植民地は、ロンドンに本拠をおく株式会社によって建設され、その後、王領植民地となった。
 - エ 北部および中部植民地では家族単位の入植が主であったが、南部植民地では、本国から送りこまれる白人男子の年季奉公人が主な労働力の供給源となった。
- 問3 独立革命前夜のアメリカについて、以下から誤りを含む文章を一つ選びなさい。
- ア 七年戦争を終結させた1763年のパリ条約で、イギリスはフランスからカナダとミシシッピ川以東のルイジアナを、スペインからフロリダを獲得し、フランスは北アメリカにおけるすべての植民地を失った。
 - イ 1760年代から70年代にかけて、イギリス本国から植民地への、または植民地から植民地への、大規模な移住ブームが起こった。
 - ウ 1763年、ジョージ3世はアパラチア山脈以西への白人の移住を禁止する宣言を布告した。
 - エ 北部の各植民地は、植民地議会の決議とイギリス本国の枢密院の承認とを経て、奴隷制度の廃止をいち早く実現した。
- 問4 アメリカ独立革命について、以下の設問に答えなさい。
- (1) 1775年に始まったアメリカ独立戦争には、宗主国イギリス以外にも幾つかのヨーロッパの国が参戦した。フランスに次いで植民地側へ参戦した国はどれか。以下から解答を一つ選びなさい。
- ア ロシア イ スペイン ウ オーストリア エ スウェーデン オ プロイセン
- (2) 独立戦争時に結ばれた米仏同盟に最も関係の深い人物はだれか。以下から解答を一つ選びなさい。
- ア サン＝シモン イ ジェファソン ウ ルソー エ フランクリン オ ラ＝ファイエット
- (3) 次の文章は、1776年7月4日に出されたアメリカ独立宣言からの抜粋である。下線部に表明された思想に最も関係の深い人物はだれか。ア～オのなかから、解答を一つ選びなさい。
- 「われわれは次のことが自明の真理であると信ずる。すべての人は平等に造られ、造化の神によって、一定の譲ることのできない権利を与えられていること。その中には生命、自由、そして幸福の追求がふくまれていること。これらの権利を確保するために、人類の間に政府がつくられ、その正当な権力は被

支配者の同意にもとづかねばならないこと。もしどんな形の政府であってもこれらの目的を破壊するものになった場合には、その政府を改革しあるいは廃止して人民の安全と幸福をもたらすにもっとも適当と思われる原理にもとづき、そのような形で権力を形づくる新しい政府を設けることが人民の権利であること。以上である。……」

ア ホップズ イ ワシントン ウ ロック エ ペイン オ モンテスキュー

問5 以下の二つの文章 (A), (B) を読んで、そのあとにつづく設問に答えなさい。

(A) 18世紀後半に全盛期を迎えたイギリスの大西洋奴隷貿易では、奴隷の最大の輸出先は、西インド諸島であった。西インド諸島では、藍、(a)、(b) が生産されていたが、とくに (b) の生産のために奴隷が輸入された。奴隷船は、西インド諸島からは (b) よりもむしろ (a) を積んでイギリスに帰り、アフリカには奴隷とひきかえに、ビーズ、(c)、綿織物などをもたらした。大西洋奴隷貿易で蓄えた資本と西インド諸島等からもたらされた (a) とによって、イギリスの産業革命が可能となったとも言われている。

(B) 18世紀後半のアメリカ南部では、主に黒人奴隷を使用し、(d) や米などを栽培する大農園が盛んであったが、1793年にアメリカの (e) が綿繰り機を発明して以来、綿花生産が急増した。アメリカ南部はやがて産業革命最盛期のイギリスを支える主な綿花の輸入元に成長し、これに伴いその奴隷制度も拡大された。イギリスでは1807年に奴隷貿易が、1833年には奴隷制度が廃止される一方で、アメリカ南部では19世紀前半を通じ、奴隷制度にもとづく独特の社会経済制度が発展を遂げることになる。

(1) イギリスによる大西洋奴隷貿易の最大の拠点として発展した町はどれか。以下から解答を一つ選びなさい。

ア マンチェスター イ ロンドン ウ リヴァプール

エ カーディフ オ サウザンプトン

(2) (a), (b), (c), (d) に入る語は、それぞれどれか。以下から解答を一つずつ選びなさい。

ア 砂糖 イ 綿花 ウ タバコエ 武器 オ コーヒー カ 銀 キ 阿片

(3) (e) に入る名はどれか。以下から解答を一つ選びなさい。

ア カートライト イ ワット ウ ホイットニー エ エディソン オ フルトン

II 下図は、アフリカ大陸の地図である。図を参照しながら、下記の各設問に答えなさい。解答は、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。



問1 aに関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

ア aの征服を完遂したルイ＝フィリップは、1848年の二月革命の結果、イギリスへ亡命した。

イ シャルル10世は、内政に対する国内世論の批判の矛先をそらす為に、1830年7月にaへの派兵を行った。

ウ aの初代大統領ベン＝ベラは、社会主義的な経済路線を推進したが、1965年にクーデターで失脚した。

エ 1960年3月に合意したフランスとa臨時政府間のエヴィアン協定は、aの独立を認める停戦協定であった。

問2 bに関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

ア 1911年、ドイツ軍艦がbのアガディールに入港し、フランス軍と対峙した。ドイツはフランスからセネガルの一部を獲得した。

イ 1904年の英仏協商によって、フランスのbにおける権益、イギリスのエジプトにおける権益が相互に承認された。

ウ ドイツ皇帝ヴィルヘルム2世がbのタンジールを突然訪問し、フランスを動揺させた。

エ 1956年にbは、フランスより独立した。

問3 フランスの侵略に抵抗し、逮捕され、獄死したcの歴史的英雄は誰か。以下から一つ選びなさい。

ア セック＝トゥーレ イ アマドゥ＝トゥマニ＝トゥーレ

ウ サモリ＝トゥーレ エ シディアニトゥーレ

問4 dに関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 2003年2月にd西部のダルフルで勃発した内戦によって引き起こされた人道的悲劇は、世界的な問題となった。
- イ 最古の黒人王国、クシュ王国は、アッシリアのエジプト侵入によって衰退した。
- ウ 1898年、dのファシヨダでキッチナー将軍率いるイギリス軍とマルシャン大佐率いるフランス軍が衝突し、イギリスが撤退する。アフリカにおける植民地帝国間の最初の衝突であった。
- エ d政府とジョン＝ギャラン率いる南部の反政府勢力SPLA間の内戦は、1983年に勃発した。

問5 eに関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 紀元後1世紀に成立したアクスム王国は、4世紀に栄え、キリスト教を国教として受け入れた。
- イ 1896年3月、メネリク2世はアドワでイタリア軍を破る。同年10月、イタリアはeの独立を承認する。
- ウ ムツソリーニは、eを再侵攻し、1936年に併合する。ハイレ＝セラシエは、国際連盟に提訴した。
- エ メンギスツは、1974年の軍部のクーデターで政権を追われた。

問6 fに関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 15世紀末にポルトガル人が、fに到達した。
- イ 1975年、fの独立を承認したのは、サラザール政権である。
- ウ 独立以来続いていたf政府と反政府勢力UNITAとの内戦は、2002年によりやく収束した。
- エ fを含むアフリカ西海岸は、黒人奴隷の主な供給地であった。

問7 gに関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア gの領有権を巡る紛争を調停するために、ビスマルクはベルリン会議を開催した。この会議において、アフリカにおける植民地支配の原則が確認された。
- イ レオポルド2世は、19世紀末にgを私領とした。
- ウ 1965年にクーデターで政権を奪取したルムンバは、1997年に失脚するまで、gの独裁者として君臨した。
- エ 1961年、ハマーショルド国連事務総長は、g動乱の調停に向かう途中、飛行機事故で命を落とした。

問8 hに関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア hは、イギリスで解放された黒人奴隷が、宗主国イギリスを1847年に打ち破り、建設したアフリカ最初の共和国である。
- イ 1990年代の凄惨な内戦を経て、1997年に大統領に選出されたチャールズ＝テイラーは、2003年に失脚し、ナイジェリアに亡命した。
- ウ hは、かつては胡椒の積み出し地として栄え、胡椒海岸と名づけられた。
- エ hは、欧州列強によるアフリカ分割期にも、独立を維持していた国である。

問9 iに関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア iは、1957年に、独立を達成した。
- イ iの初代大統領エンクルマは、1966年、イギリス訪問中に軍事クーデターによって失脚した。
- ウ iの地域は、かつて金の産地であったことから黄金海岸と名づけられた。
- エ iの初代大統領エンクルマは、汎アフリカ主義運動の旗手であった。

問10 jに関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア アパルトヘイト関連法は、1994年にマンデラ政権が誕生してようやく撤廃された。
- イ ケープ植民地の首相であったセシル＝ローズは、ケープとカイロを結ぶアフリカ縦断政策を唱えた。
- ウ ブール（ボーア）戦争後、1910年、イギリスは、ケープ、トランスヴァール、オレンジ、ナタールからなる4州を南アフリカ連邦とし、イギリスの自治領とした。
- エ 1814年にケープ植民地はイギリス領となった。

III 次の文章を読み設問に答えなさい。解答は、解答用紙の所定欄にマークしなさい。

現代社会の特色の一つは、ヒト・モノ・カネ・情報の国際移動の増大である。外国人移民・労働者など、異なる文化を担うエスニック・グループを抱え込んだ多くの社会では、エスニシティ（民族）の問題が既存の価値や制度に対して、根本的見直しを迫っている。一つの社会における複数の文化の共存、及びそれによってもたらされる新しい価値や態度を積極的に評価する多文化主義は、こうした現代社会の新しい事態に対応しようとする動きである。

問1 ヒトの国際移動に関連する説明として、以下から正しい文章を一つ選びなさい。

- ア 深刻な人口減少問題を抱えるヨーロッパ各国は、労働力不足を補い経済力を維持するために、競った外国人移民受け入れ政策をとっている。
- イ 先進諸国では、発展途上国から流入する外国人労働者が増大した結果、言葉や生活習慣などの異なる社会問題が発生している。
- ウ 日本政府は出稼ぎ外国人労働者の急増を受け、1990年に外国籍の在留者にも日本国籍保持者と同様を与えた。
- エ ヴェトナム及びカンボジアの混乱で大量に発生したインドシナ難民は、累計で100万人を超えるとみられる。これが国際的に問題となったのは、ヴェトナムが1986年に改革・開放路線をとって以降である。

問2 国民国家と多文化主義に関連して、以下から正しい説明を一つ選びなさい。

- ア 中世以降の国際社会は、国民国家は一文化、一言語、一民族によって成立すべきであるという原則を維持してきた。
- イ 1970年代以降、オーストラリアは多文化主義政策をとり、積極的に外国人移民を受け入れてきたが、2001年に労働党が政権を握ってからは、アジアからの外国人移民を厳しく制限する政策へ転換した。
- ウ ヨーロッパでは「主権の共有」という思想に基づくマーストリヒト条約が発効し、EU（ヨーロッパ連合）が成立した。
- エ インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、シンガポールの5ヶ国で結成した東南アジア諸国連合（ASEAN）は、1999年、ヨーロッパ型の域内統合をめざして15ヶ国ASEANに拡大した。

- 問3 現代世界のエスニシティ（民族）の問題についての説明として、誤っている文章を一つ選びなさい。
- ア 1991年、ソビエト連邦が崩壊した後、旧ソ連の城内では、アルメニアとアゼルバイジャンの間など各地で民族主義的対立が激化した。
 - イ ユーゴスラビア連邦解体とともに、新ユーゴスラビアのセルビア共和国内コソヴォ自治州では、アルバニア系住民に対する弾圧が強まり、住民の虐殺にまでエスカレートした。
 - ウ カナダのケベック州では、住民の大半がフランス系で、言語的にも文化的にも独自性が強く、他の諸州との間の対立も根深い。同州では分離独立を求める運動が続いている。
 - エ 中華人民共和国成立以来、中国では国内の少数民族に対して同化政策をとってきたが、これに反発するチベットでは、ロシアの支援をうけた独立運動が活発である。
- 問4 現代世界の状況は、異文化間の共存よりもむしろ摩擦によって特徴付けられる。この状況に対処する国際連合の活動についての説明として、以下から正しい文章を一つ選びなさい。
- ア 冷戦後、世界各地の紛争において国際連合が重要な役割を果たすことが多くなった。スーダン、ソマリアなどでは、国連の調停の成功によって紛争終結を実現した。
 - イ 冷戦後の国連平和維持活動（PKO）は多様化し、選挙監視、人権保護、人道援助なども行うようになった。カンボジアでは、2000年に国連カンボジア暫定統治機構（UNTAC）が設置され、こうした活動を統括した。
 - ウ 日本も1992年にPKO協力法を成立させて以来、国連平和維持活動に参加し、これまで、カンボジア、モザンビークなどへの自衛隊派遣、ルワンダ難民救援などを行ってきた。
 - エ 紛争地での停戦の実現、武装解除、非武装地帯の創出などを任務とする国連平和維持軍は、1991年の湾岸戦争の際にも派遣された。
- 問5 ヒト・モノ・カネ・情報の国際移動の急激な増大は、南北問題を一層深刻化させる結果をもたらした。南北問題に関連する説明として、誤っている文章を一つ選びなさい。
- ア 発展途上国に対する先進国の政府開発援助（ODA）において、日本の供与額は1991年以降、世界一を維持している。
 - イ 発展途上国グループは、国連貿易開発会議（UNCTAD）の場で、第一次産品の価格安定化や先進国からの融資などを要求し、先進工業国に有利な国際貿易体制の修正をめざした。
 - ウ 1970年代には、韓国、台湾、香港、シンガポール、アルゼンチン、メキシコ、ブラジルなど、発展途上国の中で工業化に成功した国や地域が現れ、発展途上国間で格差が広がった。
 - エ 国連は、発展の困難な後発発展途上国（最貧国）を指定し、国際開発戦略の実施に際して特別な配慮を払っている。2002年現在、48ヶ国が最貧国に該当している。
- 問6 アジア太平洋地域の領土・領域問題に関する説明として、以下から正しい文章を一つ選びなさい。
- ア 香港はアヘン戦争後の南京条約以来、155年ぶりにイギリスから中国に返還され、香港特別行政区となった。
 - イ ダライ＝ラマの亡命に端を発した中印国境紛争は、1962年の中国による一方的停戦によって終結し、このとき国境問題も決着をみた。
 - ウ 北海道沖の^{はほまいしよおとう}齒舞諸島、^{しこたんとう}色丹島、^{くなしりとう}国後島、^{えとろふとう}択捉島の4島は、ポーツマス条約によって日本がロシアから取得したが、第二次世界大戦後はソ連（現ロシア）の支配下に置かれた。
 - エ 中華人民共和国がその領土の一部と主張する台湾では、台湾独自の文化やアイデンティティを主張する運動が高まり、2000年には台湾独立を掲げる国民党が政権を握った。

問7 国際移動の増大を反映して、アジア太平洋地域の経済、政治、安全保障に関わる諸国間の関係も多様化している。以下の説明から正しい文章を一つ選びなさい。

ア 結成当時の東南アジア諸国連合（ASEAN）は、親米反共色の強い地域協力機構であったが、現在では中国も加盟して、人口10億を越す地域協力機構に発展した。

イ アジア太平洋経済協力会議（APEC）は、開かれた地域協力を掲げ、アメリカ、日本、中華人民共和国、ロシア、メキシコ、ペルー、パプアニューギニアといった多様なメンバーを含む。

ウ 南太平洋諸国で結成する南太平洋フォーラムは、同地域においてアメリカ、ソ連、中華人民共和国が行ってきた核実験に反対して、南太平洋非核地帯条約を成立させた。

エ 1970年代からアジア諸国が工業化に成功し、目覚ましい経済成長を遂げると、オーストラリアでは、かつての宗主国アメリカよりも、アジアとの経済協力関係を重視する政策を採るようになった。

問8 現代国際社会の状況のなかで、人権問題が政治の重要課題となることが多くなった。以下の人権に関する説明のなかから、誤っている文章を一つ選びなさい。

ア 国連は1948年に世界人権宣言を採択したが、この宣言はいかなる法的拘束力も有していなかった。

イ 世界人権宣言の趣旨に基づいて、ロンドンに設立されたアムネスティ・インターナショナルは、民衆の国際的人権擁護団体である。

ウ 世界各地で起こる大量虐殺や戦争犯罪などに関わった個人の罪を裁くために、2003年、ハーグに常設の国際刑事裁判所が設置された。

エ「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」が1979年に採択され、国連の全加盟国が条約に署名した。

IV 次の文章を読み、設問1-8のそれぞれで正解を一つ選び、その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

古代ギリシアの文化は、キリスト教と並んで西欧思想の源流であるとされる。古代ギリシアは多数の思想家を輩出し、その影響は後生にまで及んだ。とりわけ、(a)が唱えたイデア説は、西欧近代の合理主義の誕生に大きな影響を与えた。古代ギリシアの合理主義は、ルネサンスで再び開花することとなった。ルネサンスの数多くの芸術家の中で、(b)は芸術の基礎としての解剖学に深い関心を持ち、実際に人体解剖を行い、その模様を多くのデッサンに描いたことで知られている。解剖学への関心は、人間の身体を合理的な機械として見る見方の誕生を意味しており、それは中世の宗教的な自然観から近代の合理的な自然観への転換を告げるものであった。後の時代の(c)は、この機械論的な態度をいっそう徹底して血液循環を発見することで、近代医学を開いたのである。

17世紀は近代的な合理主義の基本的な思考法が整備され、近代科学が開花した時代である。中でも、フランスのデカルトは『方法序説』において(d)と呼ばれる方法を説き、近代の科学や思想全般に深い影響を与えた。この方法は一般原理から結果を論理的に導く方法であり、理性という概念の核心をなす原理である。理性の光によって人間とその社会を照らす思考は、18世紀には啓蒙とも呼ばれた。機械論的な合理主義によって自然が宗教から切り離されると同時に、社会もまた宗教的な思考から切り離されることになった。中世までは社会における秩序は宗教的な観点から考えられていたがいまや社会の秩序は人間が作り出す秩序であると考えられるようになったのである。そうになると、社会における支配や権力の根拠が改めて問われることになった。西欧の18世紀にはこのような観点から社会の秩序の根拠を問い直そうとする思想家が次々と現れたが、

かれらの思想の基盤をなすのは、(e)という概念である。こうして生み出された近代科学はやがて近代的な技術を生み出し、産業革命を引き起こした。20世紀になると(f)は大量生産方式を生み出し、それはまたたく間に普及していった。物質的な豊かさを享受する人々が増大し、人々は文明の進歩にますます信頼を寄せるようになった。

しかしすでに19世紀からこうした合理主義への懐疑も芽生えてきた。早くも(g)は古代ギリシア思想の研究にもとづいて人間のもつ非合理的な面を強調し「力への意志」の思想を説いたし、フロイトは理性とは意識の表層に過ぎずその下には非合理的な無意識の広大な世界が存在することを指摘して、精神分析学を創始した。果たして、20世紀になると近代科学と技術は高度の技術によって製造された兵器による大量殺我や、自然を支配する高度の技術による環境破壊をもたらすようになったのである。爆撃によって焦土と化したスペインのゲルニカを描いた(h)の作品は、戦争と戦争をもたらす人間の知に対する抗議であるといえよう。このような戦争と破壊は、むしろ理性によってもたらされたものなのではないか？ この問いが20世紀の文化と思想の底流となっているのである。

問1 aに適合するものはどれか。

ア タレーズ イ プラトン ウ ソクラテス エ アリストテレス オ ピタゴラス

問2 bに適合するものはどれか。

ア ブルネレスキ イ ボッティチェリ ウ レオナルド＝ダ＝ヴィンチ
エ ミケランジェロ オ ラファエロ

問3 cに適合するものはどれか。

ア パーヴェー イ パストゥール ウ ジェンナー
エ リンネ オ コッホ

問4 dに適合するものはどれか。

ア 還元 イ 構築 ウ 帰 エ 差異化 オ 演繹

問5 eに適合するものはどれか。

ア 言語 イ 平等 ウ 契約 エ 競争 オ 効用

問6 fに適合するものはどれか。

ア ノーベル イ フォード ウ エディソン エ モールス オ ベル

問7 gに適合する人名はどれか。

ア ニーチェ イ マルクス ウ ハイデッガー エ サルトル オ ウェーバー

問8 hに適合するものはどれか。

ア ブラック イ ルオー ウ ダリ エ マティス オ ピカソ

*大学からのお知らせ

【世界史】2の問5に、正解以外に誤解をまねく選択肢が一つありましたので、二つのうちいずれを選択した場合も配点し、受験者には不利益が生じないように処置いたします。